

【短報】

山口市に生息しているヤブキリ

佐伯英人¹¹〒753-8513 山口市吉田 1677-1 山口大学教育学部理科教育講座

日本各地の草原から森林にかけて広く生息するヤブキリ属 *Tettigonia* (直翅目キリギリス科) は、その鳴き方が種間のみならず種内においても地域によって変異し、いくつかの型に区分される。日本直翅類学会編 (2006) は、鳴き方をその連続性と鳴く速度の組み合わせによって連続-速鳴き型、連続-遅鳴き型、断続-速鳴き型、断続-遅鳴き型に区分した。さらに小川 (2006) は、連続-二重鳴き型を加え、5つの型に整理した (図1)。

日本直翅類学会編 (2006) によると、本州の中国地方には、ヤブキリ属のうち、*orientalis* 種群 (基準種ヤブキリ *T. orientalis*, ヤマヤブキリ *T. yama*, 日本海側の遅鳴き個体群 *Tettigonia*

sp.5, 近畿地方の遅鳴き個体群 *Tettigonia* sp.6) の生息が知られている。そして、基準種ヤブキリは連続-速鳴き型、ヤマヤブキリは断続-速鳴き型、日本海側の遅鳴き個体群と近畿地方の遅鳴き個体群は連続-遅鳴き型とされている。

著者はこれまで山口市において速鳴き型の個体を確認しておらず、確認した個体は、いずれも遅鳴き型であった。さらに、遅鳴き型のなかで個体によって休止の入れ方に違いがみられることも分かってきた。そこで、本研究では、山口市街に生息するヤブキリ属の鳴き方について検討した。

調 査 方 法

2007年7月末～8月にかけて、山口市街の各所で調査をおこなった。任意に定めた地点において日没後数時間、聞き取り法 (鳴き声を聞いて型を識別する方法) によってヤブキリ属の生息を確認し、鳴き方のパターンを記録した。

結果および考察

本調査で確認したヤブキリ属の鳴き方は、すべて遅鳴き型であった。その鳴き方について、休止の入れ方を基に分類すると3つの型に識別することができた。そして、これまでの報告にはない型が存在することも見出された。以下、それぞれの型と分布状況について述べる。

連続-遅鳴き型 日本直翅類学会編 (2006) で「日本海側の遅鳴き個体群 *Tettigonia* sp.5」とされているものと同一と考えられる。数分間、休止を入れずに鳴き続ける (図1-b)。

断続-遅鳴き型 ツシマコズエヤブキリなどが

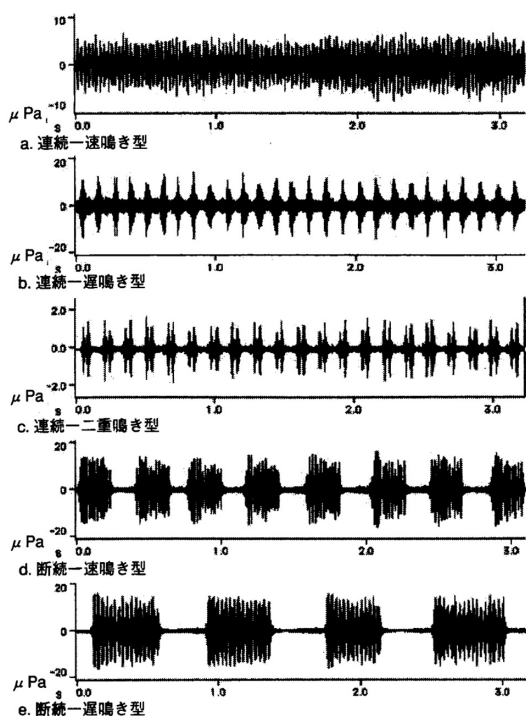


図1 日本産ヤブキリ属の鳴き方のタイプ (小川, 2006 より許可を得て引用)

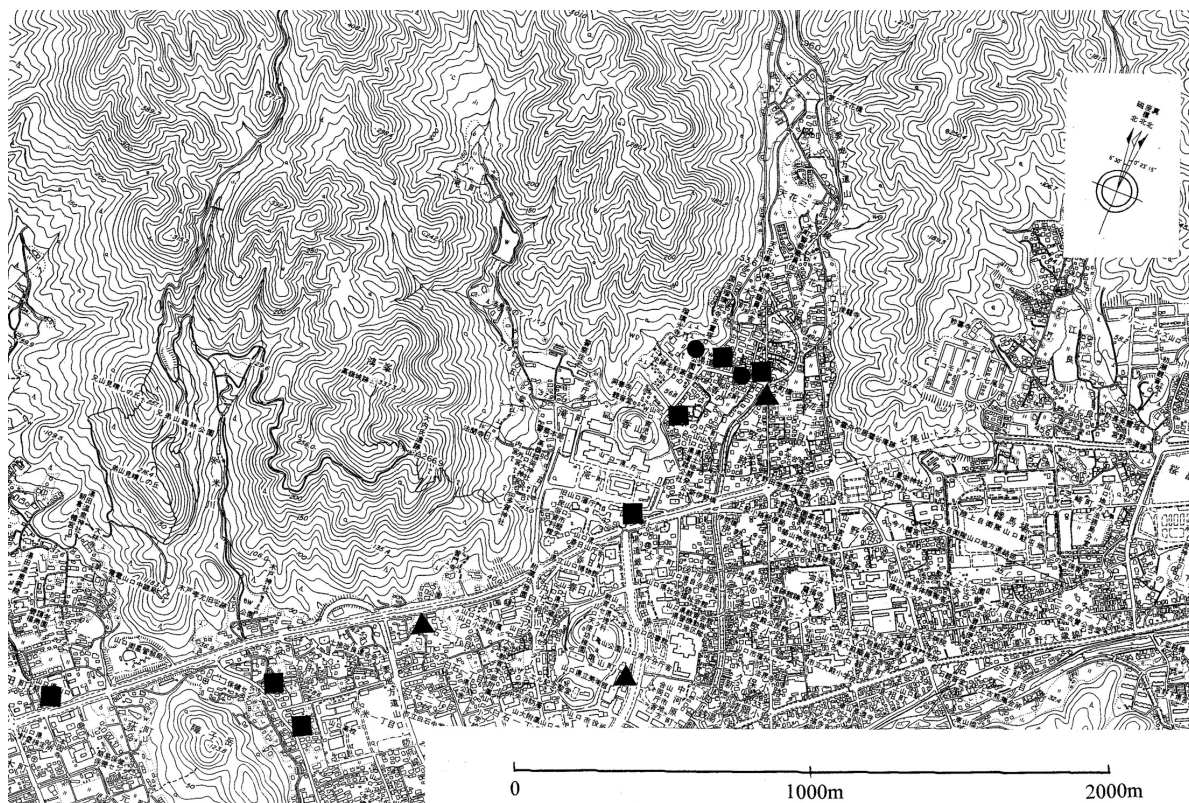


図2 山口市街におけるヤブキリの出現状況－1
(■；連続－遅鳴き型 ●；断続－遅鳴き型 ▲；中間－遅鳴き型)

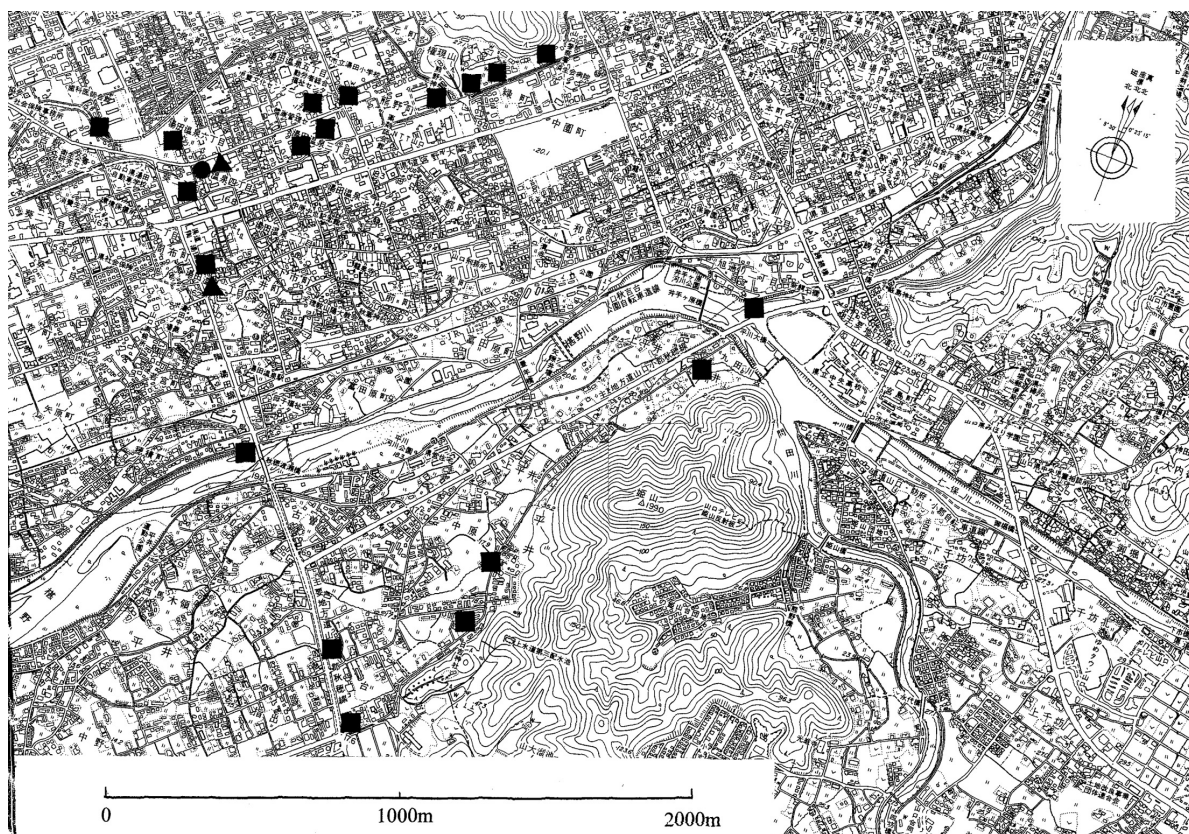


図3 山口市街におけるヤブキリの出現状況－2 (凡例は図2と同様)

含まれる *tsushimensis* 種群の鳴き方に類似する (日本直翅類学会編, 2006). 1 エキーム (定期的に入る休止と休止の間の 1 鳴き) は, 1 秒に満たない程度の時間である (図 1-e).

中間一遅鳴き型 数秒~数十秒間鳴いた後, 休止を入れ, すぐに数秒~数十秒間鳴き, 休止を入れる. 定期的に休止を入れる点では断続といえる. しかし, 休止から休止までの間は数秒~数十秒間と長く鳴き続ける. 鳴き声が連続音として聞こえる点では連続といえる. こうした鳴き方はこれまでに報告がないため (日本直翅類学会編, 2006; 小川, 2006), 本稿では中間型として区別した.

本調査では, 連続一遅鳴き型を 26 地点, 断続一遅鳴き型を 3 地点, 中間一遅鳴き型を 5 地点で確認した (図 2, 3). 各型の分布を見ると, 連続一遅鳴き型が調査地域全体に広く分布し, 断続一遅鳴き型と中間一遅鳴き型は局地的に分布しているようであった. 異なる型同士の出現地点は互いに近接しており, 棲み分けている様子は見られなかった. 今回調査したのは山口市街の一部であるため, 各型の詳細な分布状況や棲み分けの有無については今後の課題である. ま

た, 今回定義したそれぞれの型が独立した繁殖集団か否かについても, 今後, 確認する必要がある.

謝 辞

御指導・御助言いただきました愛媛大学大学院連合農学研究科特定研究員の小川次郎氏, 日本直翅類学会会員の今川義康氏に感謝の意を表します.

引用文献

- 小川次郎. 2006. 日本産ヤブキリ属の分類. 昆虫と自然. 41 (11) : 6-10.
日本直翅類学会 (編). 2006. バッタ・コオロギ・キリギリス大図鑑. 北海道大学出版会, 687pp.

(南予生物 15 : 34-36, 2008 年 2 月 13 日受付)

連絡先 佐伯英人 (〒753-8513 山口市吉田 1677-1 山口大学教育学部理科教育講座)